平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場会社名　株式会社 インテージ　　上場取引所　東
コード番号　4326　URL　http://www.intage.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 宮首　賢治
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務IR部長　(氏名) 池谷　憲司　TEL 03-5294-0111

四半期報告書提出予定日　平成25年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,725	4.5	231	60.6	199	137.9	33	―
25年3月期第1四半期	8,349	12.3	144	10.2	83	△23.1	△35	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　169百万円　(301.0%)　25年3月期第1四半期　42百万円　(△31.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	3.31	―
25年3月期第1四半期	△3.53	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	28,680	15,193	52.6
25年3月期	29,398	15,493	52.5

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　15,100百万円　25年3月期　15,432百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	50.00	50.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	27.50	27.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

(注) 当社は、平成25年8月8日付で公表しました「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定であります。これに伴い、平成26年3月期(予想)の年間配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,765	8.9	1,125	6.5	1,003	0.7	485	△2.7	48.28
通期	43,052	7.8	3,606	9.0	3,383	5.3	1,861	48.9	92.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

(注) 当社は、平成25年8月8日付で公表しました「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定であります。これに伴い、通期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	10,404,000 株	25年3月期	10,404,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	347,509 株	25年3月期	347,509 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	10,056,491 株	25年3月期1Q	10,056,569 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、当社は平成25年8月8日付で公表しました「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成25年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定であります。これに伴い、配当予想額及び業績予想の1株当たり当期純利益金額については当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 10
（重要な後発事象） …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（平成25年４月１日から平成25年６月30日）におけるわが国経済は、政府と日銀による金融緩和や各種経済対策の効果により国内需要が底堅く推移し、円安の進行や株価の上昇といった景気回復への明るい兆しも見受けられました。しかしながら、世界経済への不安は依然として払拭されず、先行きに不透明感が残る状況となっております。

このような状況の中、当社グループの当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高8,725百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益231百万円（同60.6%増）、経常利益199百万円（同137.9%増）、四半期純利益は33百万円（前年同期の四半期純損失は35百万円）となりました。

事業分野別の状況は次のとおりであります。

① 市場調査・コンサルティング事業

パネル調査分野は、SCI-personal（全国個人消費者パネル調査）、SRI（全国小売店パネル調査）の売上が堅調に推移したほか、i-SSP（インテージシングルソースパネル）のサービスインによる売上増加や投資費用の減少などにより、増収増益となりました。

カスタムリサーチ分野は、業界別戦略の強化・推進により、各SBU（注）において従来型調査、インターネット調査ともに順調に推移いたしました。

この結果、市場調査・コンサルティング事業の連結業績は、売上高6,231百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益271百万円（同98.2%増）となりました。

（注）SBU：Strategic Business Unit＝戦略事業単位

② システムソリューション事業

システムソリューション事業は、企業のシステム投資が回復してきたことに加えて、経費の抑制、業務の効率化をおこなったことにより、増収増益となりました。

この結果、システムソリューション事業の連結業績は、売上高1,009百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は9百万円（前年同期の営業損失は42百万円）となりました。

③ 医薬品開発支援事業

医薬品開発支援事業は、モニタリング業務、データマネジメント・解析業務ともに、競合社との競争激化を要因とする新規案件の受注減や国際事業への先行投資費用の増加などにより、減収減益となりました。

この結果、医薬品開発支援事業の連結業績は、売上高1,484百万円（前年同期比7.8%減）、営業損失49百万円（前年同期の営業利益は50百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べ494百万円減少し、17,775百万円となりました。これは、現金及び預金が955百万円、仕掛品が671百万円増加したものの受取手形及び売掛金が2,226百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ222百万円減少し、10,905百万円となりました。これは、リース資産（純額）が88百万円、その他無形固定資産が87百万円、建物及び構築物（純額）が46百万円減少

したことなどによるものです。

この結果、総資産は717百万円減少し、28,680百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ360百万円減少し、7,369百万円となりました。これは、その他流動負債が1,523百万円増加したものの、未払法人税等が1,099百万円、賞与引当金が646百万円、買掛金が231百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ57百万円減少し、6,117百万円となりました。これは、その他固定負債が66百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は417百万円減少し、13,487百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ300百万円減少し、15,193百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が137百万円、少数株主持分が32百万円増加したものの、前期決算に係る配当金の支払いなどにより利益剰余金が469百万円減少したことなどによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年５月10日付「平成25年3月期 決算短信〔日本標準〕（連結）」で発表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

※業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,986,046	6,942,015
受取手形及び売掛金	9,278,009	7,051,684
仕掛品	1,314,762	1,986,260
貯蔵品	56,439	58,742
繰延税金資産	1,161,411	1,000,576
その他	477,695	740,474
貸倒引当金	△4,699	△4,699
流動資産合計	18,269,665	17,775,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,028,588	1,981,755
器具備品（純額）	371,300	356,680
土地	1,998,156	1,998,156
リース資産（純額）	742,850	654,287
その他（純額）	29	494
有形固定資産合計	5,140,925	4,991,374
無形固定資産		
のれん	1,142,536	1,150,516
その他	1,353,623	1,266,109
無形固定資産合計	2,496,159	2,416,625
投資その他の資産		
投資有価証券	1,070,569	1,040,176
繰延税金資産	1,225,437	1,251,007
その他	1,195,681	1,206,601
投資その他の資産合計	3,491,688	3,497,785
固定資産合計	11,128,773	10,905,785
資産合計	29,398,439	28,680,840
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,729,578	1,497,725
短期借入金	461,602	567,683
リース債務	358,152	327,679
未払法人税等	1,176,162	76,419
賞与引当金	1,435,119	788,781
ポイント引当金	756,417	780,130
役員賞与引当金	6,100	1,152
その他	1,806,710	3,330,118
流動負債合計	7,729,843	7,369,689

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
固定負債		
長期借入金	3,100,000	3,075,000
退職給付引当金	2,563,987	2,598,703
役員退職慰労引当金	29,000	29,000
その他	481,647	414,655
固定負債合計	6,174,635	6,117,359
負債合計	13,904,478	13,487,048
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,400	1,681,400
資本剰余金	1,336,688	1,336,688
利益剰余金	12,873,127	12,403,576
自己株式	△533,056	△533,056
株主資本合計	15,358,159	14,888,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,346	21,627
為替換算調整勘定	52,013	189,899
その他の包括利益累計額合計	74,359	211,527
少数株主持分	61,441	93,655
純資産合計	15,493,960	15,193,791
負債純資産合計	29,398,439	28,680,840

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	8,349,028	8,725,561
売上原価	6,372,881	6,550,381
売上総利益	1,976,146	2,175,180
販売費及び一般管理費	1,831,782	1,943,286
営業利益	144,364	231,893
営業外収益		
受取利息	480	1,413
受取配当金	2,823	24,867
その他	18,003	5,623
営業外収益合計	21,307	31,905
営業外費用		
支払利息	14,627	11,138
持分法による投資損失	38,063	30,162
為替差損	20,542	12,199
その他	8,514	10,654
営業外費用合計	81,747	64,155
経常利益	83,924	199,644
特別損失		
事業譲渡損	－	13,626
リース解約損	96,643	－
特別損失合計	96,643	13,626
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△12,719	186,017
法人税、住民税及び事業税	28,552	19,224
法人税等調整額	△3,587	135,651
法人税等合計	24,964	154,876
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△37,683	31,141
少数株主損失（△）	△2,198	△2,134
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△35,485	33,276

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△37,683	31,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	690	△718
為替換算調整勘定	79,303	139,233
その他の包括利益合計	79,993	138,514
四半期包括利益	42,309	169,656
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,751	170,443
少数株主に係る四半期包括利益	△1,441	△787

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計
	市場調査・コンサルティング（千円）	システムソリューション（千円）	医薬品開発支援（千円）	（千円）
売上高				
外部顧客への売上高	5,752,269	986,639	1,610,119	8,349,028
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－
計	5,752,269	986,639	1,610,119	8,349,028
セグメント利益又は損失（△）	137,065	△42,849	50,149	144,364

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２　報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計
	市場調査・コンサルティング（千円）	システムソリューション（千円）	医薬品開発支援（千円）	（千円）
売上高				
外部顧客への売上高	6,231,239	1,009,854	1,484,467	8,725,561
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－
計	6,231,239	1,009,854	1,484,467	8,725,561
セグメント利益又は損失（△）	271,632	9,751	△49,490	231,893

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（重要な後発事象）

【株式分割】

平成25年８月８日開催の取締役会において、次のとおり株式分割による新株式の発行を決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

投資単位当たりの金額の引下げ及び株式の流動性向上により、より投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

①分割の方法

平成25年9月30日最終の株主名簿に記載または記録された株主が所有する当社普通株式１株につき２株の割合をもって分割します。

②分割により増加する株式数

平成25年９月30日現在の発行済株式総数	10,404,000株
今回の分割により増加する株式数	10,404,000株
株式分割後の発行済株式総数	20,808,000株
株式分割後の発行可能株式総数	74,000,000株

(3) 株式分割の日程

平成25年９月30日を基準日とし、平成25年10月１日を効力発生日とします。

(4) １株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合における１株当たり情報の各数値は以下のとおりです。

１株当たり四半期純利益金額等

項目	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
１株当たり四半期純利益又は四半期純損失(△)(円)	△1.76	1.65

（注） 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益又は四半期純損失については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。